

新型インフルエンザの診療に関する研修

2009年には新型インフルエンザ(A/H1N1)が世界的な大流行となりました。また、近年、東南アジアなどを中心に、高病原性の鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥-ヒト感染が報告されております。そこで、新型インフルエンザ(A/H1N1)に対するわが国の対応を振り返るとともに、鳥インフルエンザ(H5N1)の流行状況や症例報告等をもとに今後の課題について考える研修を行います。対象は医師や医療従事者の方々としています。ぜひご参加ください。

【日時】平成23年3月19日(土)午後1時~4時

【場所】厚生労働省 低層棟2階 (別紙地図参照)
東京都千代田区霞が関1-2-2(地下鉄丸ノ内線、千代田線「霞ヶ関」出口B3a、C1)
当日は閉庁日のため、正門(日比谷公園側)の案内に沿ってご入館ください。

プログラム

【基調講演】

新型インフルエンザ(A/H1N1)の総括及び
鳥インフルエンザ(H5N1)の流行の現状

国立感染症研究所感染症情報センター長 岡部 信彦

鳥インフルエンザ(H5N1)の経験症例

国立国際医療研究センター国際疾病センター長 工藤 宏一郎

【今後の課題】

我が国における新型インフルエンザ(A/H1N1)対策

厚生労働省健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室長 神ノ田 昌博

新型インフルエンザ診療に求められる診療体制

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態機構学小児医科学教授 森島 恒雄

成田赤十字病院感染症科部長 野口 博史

司 会

日本呼吸器学会理事/東京女子医大統括病院長 永井 厚志

参加方法

参加費無料です。また、事前の申し込みは必要ありません。別紙の申込書に記入のうえ、当日会場受付にてお渡しください。

お問い合わせ先(代行)/日本呼吸器学会事務局(TEL:03-5805-3553)

本研修会担当 / 厚生労働省健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室

主催/厚生労働省 共催/日本呼吸器学会 後援/日本感染症学会 日本環境感染学会

